



【小諸城址懐古園】三の門は国の重要文化財です。小諸城の遺構である懐古園は、「日本百名城」「日本さくら名所100選」にも選定されています。



【豊かな自然】登山客も多く訪れる小諸市。また近年はキャンプ場も続々オープンしており、自然を身近に楽しむことができます。



【小諸城址懐古園 紅葉まつり】懐古園をはじめ、10月～11月にかけて市内各地で紅葉が見ごろとなります。



【冬的高峰高原】標高約2000m。天然パウダースノーによるウィンタースポーツは格別です。

滑川市・小諸市 姉妹都市提携

50周年記念特集

紹介します

長野県 小諸市 KOMORO CITY

作：小諸市企画課

詩情あふれる高原の城下町、信州小諸。

■ 滑川市との姉妹都市提携の経緯

昭和49（1974）年4月25日、滑川市と小諸市の間で姉妹都市提携の盟約書へ調印しました。この年は、滑川市の市制施行20周年にあたり、その記念事業として提携したものです。両市の立地条件は異なるものでしたが、市勢の規模がよく似ていたこと、また、滑川市民にアンケートを行ったところ、小諸市が「歴史」と「島崎藤村」の町ということで人気が高かったこともあり、姉妹都市提携に至りました。

■ 地理・地形・気候

小諸市は長野県の東部に位置し、北に雄大な浅間山、南西部に詩情豊かな千曲川が流れる自然豊かなまちです。市内の標高は約600m～2000mと高地に位置しているため、冬の寒さが厳しい反面、夏は湿気が少なく清涼な空気に包まれ過ごしやすい日が多いです。昼夜の寒暖差が大きいので美味しい果物や野菜を育みます。年間を通じて雨の日が少なく、国内でも屈指の晴天率を誇り四季折々の観光資源があります。

■ 小諸と文豪 島崎藤村



島崎藤村は、明治32年4月、恩師であり小諸義塾の塾長であった木村熊二に招かれ、長野県小諸町の小諸義塾に国語と英語の教師として赴任しました。在任中に『旅情』『千曲川のスケッチ』などを書き記し、長編小説『破戒』の執筆にも取りかかりました。

小諸市 基本情報 Information

- 面積 98.55km²
- 人口 41,372人（R6/10/1 現在）
- 世帯数 19,574世帯（R6/10/1 現在）

- ▶ 滑川IC→小諸IC（約2時間30分）
- ▶ 滑川駅→小諸駅（最速2時間30分）



▲小諸市 HP



▲こもろ観光局

交流事業を行っています

滑川市×小諸市

田中小学校と坂の上小学校の交流



両校の交流は49年目を迎え、お互いの学校を訪問し、ホームステイや体験学習などを行っています。

物産展・イベントへの出店



「ふるさと龍宮まつり」「KOMORO WINE DAYS」に相互に出店し、「食」を通じて魅力を発信しています。



職員交流事業

若手職員同士で学び合い、連携を深めるため、今年度から交流会を実施しています。

ぜひ行きたい 小諸の名所3選



小諸城址 懐古園

日本唯一といわれる「穴城」の小諸城址。周辺には美術館や記念館、動物園なども整備されています。動物園は令和8年度に開園100周年を迎え、現在リニューアル中です。

■小諸城址懐古園 紅葉まつり
11月17日(日)まで絶賛開催中！



浅間山、高峰高原

日本有数の活火山である浅間山の登山口があり、多くの登山客で賑わいます。また標高2000mに広がる高峰高原では、一年を通して大自然やアクティビティを満喫することができます。



布引観音・釈尊寺

「牛にひかれて善光寺参り」の伝説の舞台となった寺であり、寺伝では724年に僧侶 行基の草創とされます。観音堂の中にある「宮殿」は鎌倉時代に建てられた貴重な建物で国重要文化財です。

これが美味しい 小諸のグルメ3選



蕎麦

戦国大名 仙谷秀久が蕎麦切りして領民に広めたことが、小諸で蕎麦が普及したきっかけと言われています。市内には20を超える蕎麦の提供店があるため、店舗巡りをするのも楽しみの一つです。



くだもの

りんご、桃、ブルーベリー、いちごなど果樹の栽培が盛んです。昼夜の寒暖差から実を守るため糖分が蓄えられ、おいしい果物が生まれます。またブロッコリーやレタスなどの野菜も多く栽培されています。



ワイン

2023年に小諸産ワインは50年の歴史を迎えました。小諸市内10社以上からワインがリリースされており、国際的な賞を受賞するワインもあるなど、品質の高さが世界的にも評価を得ています。